

糖尿病地域連携セミナー開催報告①

慈愛会糖尿病センター/糖尿病内科

鎌田 哲郎 (かまだ てつろう)

名誉院長 兼 慈愛会糖尿病センター長

医学博士/日本内科学会認定医/日本糖尿病学会認定医/日本糖尿病学会研修指導医/
鹿児島大学医学部臨床教授/鹿児島大学医学部非常勤講師



いつも連携診療では大変お世話になっております。

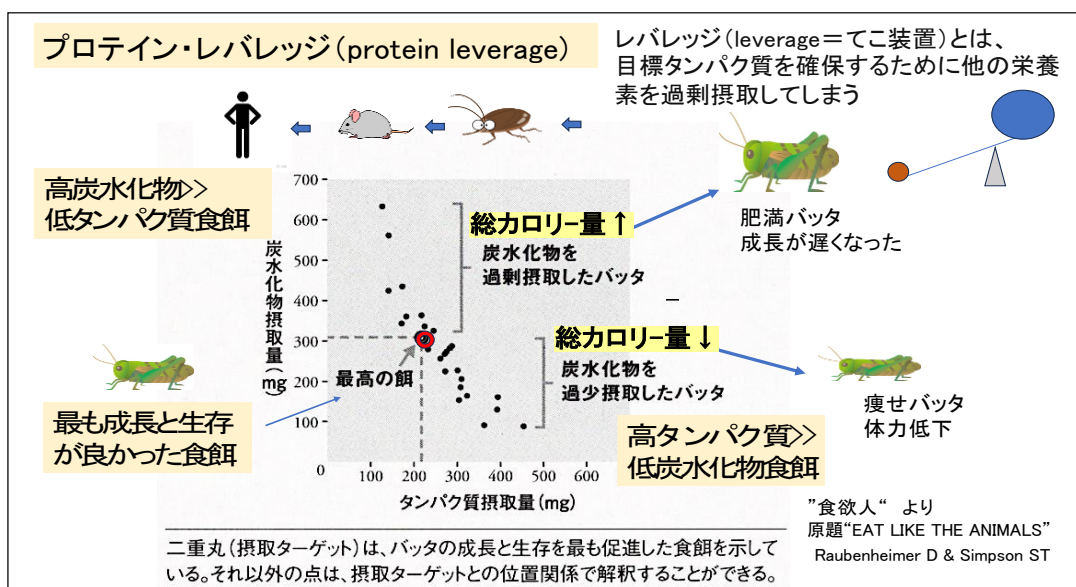
9月26日に第10回いづろ今村病院・糖尿病地域連携セミナーを開催しました。総数94名(現地参加15名、オンライン参加79名)のご参加をいただき、関係者一同大変喜んでおります。昨年度の糖尿病内科6ヶ月毎連携診療の患者数は総数325名、総施設数は145施設でした。これもひとえに先生方のお力添えの賜物と、深く感謝申し上げます。

今回のテーマは、糖尿病内科の話と放射線科・志村武部長による当院での画像診断についてでした。

私の話は、①プロテイン・レバレッジ、②非尿蛋白性DKDへのSGLT2iの効果、③膵癌についてでした。

①プロテイン・レバレッジとはあまりなじみのない言葉だと思いますが、動物は“理想となる蛋白摂取量に到達するように食べる”という概念で、Raubenheimer D と Simpson ST という二人の昆虫学者が、バッタの実験から見だし、その後マウスをはじめとする色々な動物、そして人間についても同じ傾向が見られることを明らかにしています。高炭水化物・低タンパク質含量食では、理想となる蛋白摂取を目指すために、炭水化物を多く取り過ぎ、体重増加+成長の遅い肥満バッタとなり、逆に高タンパク質・低炭水化物食では、すぐに目標タンパク質量に達するために、総摂取カロリーが減少し、体力の無い痩せたバッタになるというものです。実際の症例で、低炭水化物を続けた結果、総摂取カロリーが減り、筋肉量も減少した事を提示しました。低炭水化物食は短期には体重減には役立つ場合があるものの、長期に続けると、死亡率が増加することが、いくつかのメタアナリシスで証明されています。また、②DKDの中で、尿蛋白のあまり出ていない症例についても、SGLT2i が eGFR 低下阻止に有効であるとのデータについてお話ししました。先生方の日常診療に少しでもお役に立てれば幸いです。

今後とも、連携治療および連携室を宜しくお願い申し上げます。



放射線科

志村 武 (しむら たけし)

放射線科部長／放射線診断専門医



平素より患者様のご紹介ありがとうございます。2008年に今村病院分院に赴任し、2017年にいづろ今村病院に籍を移し、放射線科診療に従事させて頂いている志村 武です。

当科では、院内すべての科および、地域の先生方から画像診断センターに依頼撮影された CT, MRI 画像を中心とした写真の読影とレポート作成を行います。今回糖尿病地域連携セミナーにおいて地域連携における放射線科の役割というテーマでお話をさせて頂く機会を頂きました。

当日は単純CTが有用であった症例、膵疾患について、当院の画像予約システムのご紹介という流れでお話をさせて頂きました。

CT 検査に関しましては単純およびヨード造影剤を用いた造影 CT 検査を施行しております。

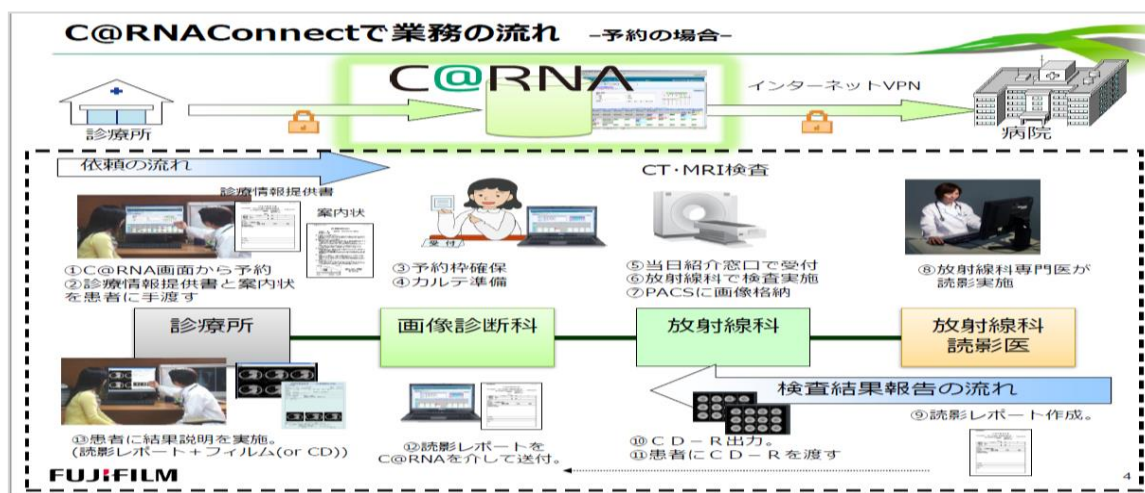
もちろん、造影の方が単純に比較して情報量が増えることが多いですが、単純CTは短時間で施行でき、患者様へ負担が少なく、先生方も勧めやすいのではないかと考え、今回ご紹介をさせて頂きました。

膵疾患は膵癌をはじめ、膵炎、膵嚢胞性腫瘍に関して説明しました。鎌田先生からもお話ありましたように糖尿病や膵嚢胞性腫瘍は膵癌の危険因子となります。定期的な画像検査が悪性の早期発見に必須です。膵炎の重症度分類には造影CTによる判断が必要で、膵疾患に関しての画像検査の必要性、有用性をご理解頂ければと考えます。

最後に画像検査予約システムのご紹介をします。

いづろ今村病院では、2020年6月より先生方が当院検査機器(CT・MRI・骨密度測定装置)の検査予約をパソコン上で行える富士フィルムメディカルのシステム「C@RNA Connect (カルナコネクト)」の運用を開始いたしました。

カルナコネクトは先生方のご施設といづろ今村病院をオンラインで接続することで、24時間365日いつでも検査予約が可能となります。患者さんのご希望に沿った予約日時を、その場でお取りいただけるシステムです。また電話での検査予約業務が効率化され、看護師や医師の負担軽減にもつながります。現在17施設に導入頂いており、ご好評頂いております。(業務の流れにつきましては下記の表をご覧ください)



セキュリティ対策として、データセンターと先生方の施設間をインターネットVPNにより接続を行います。VPNの暗号化方式は、厚生労働省が推奨する「IPSec+IKE」方式を採用しており十分なセキュリティを確保しています。

カルナコネクトでの予約締め切りは前日までと設定しており、当日検査希望や希望する時間枠がない場合は、これまで同様に電話での予約をお願いします。先生方の検査ご希望に対し、できる限り対応させて頂きます。

検査予約直通番号：226-6577 (診療放射線技師が対応いたします)

今後も、診療放射線技師とも協力し、画像検査、診断の向上に努めて参ります。

ご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。